



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV

【売坊流】政治経済イベント分析（24年6月）

# ドットチャートが 日経平均の下落要因に!?

この番組では皆様の投資やトレードに役立ち  
そうなイベント、グレイ・リノ、異常値分析  
について紹介していきます！



OP売坊

©2019-2024 OP売坊



# 2024年5月の日経平均を振り返る

## 日経225先物（中心限月）



5月の日経平均は月末になって、それまでの保ち合いを下に切れかけた形となっています。この下げは、売坊流のボラティリティ分析で急落警戒の「お告げ」が出ていた状況で、米金利の上昇とJPX/JSCCの証拠金計算ミスが少なからず、きっかけとなった形でしょう。トレンドが出にくく37068~40185円のレンジ内で値幅の出やすい状況が続きそうです。上に行くには、むしろいったん37068円を割る必要があるでしょう



# 24年8月限SQ日までの注目イベント

## <米国>

6月07日：雇用統計（5月分）

6月12日：FRB政策金利

6月12日：消費者物価指数（5月分）

6月21日：メジャーSQ

7月03日：FOMC議事録

7月05日：雇用統計（6月分）

7月11日：消費者物価指数（6月分）

7月12日：生産者物価指数（6月分）

7月31日：FRB政策金利

## <欧州・英国>

6月06日：欧州政策金利

6月20日：英国政策金利

7月18日：欧州政策金利

8月01日：英国政策金利

## <日本>

6月14日：メジャーSQ

6月14日：日銀政策金利

6月28日：消費者物価指数（東京6月分）

7月01日：日銀短観

7月26日：消費者物価指数（東京7月分）

※第二金曜日（原則）は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りとなる日です。

7月27日にOPトレードセミナーを開催予定です

### 2024年6月

				1	2
3	4	5	6	7	8
10	11	12	13	14	15
17	18	19	20	21	22
24	25	26	27	28	29
30					

### 2024年7月

1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13
15	16	17	18	19	20
22	23	24	25	26	27
29	30	31			

### 2024年8月

			1	2	3
5	6	7	8	9	10
11					

6月は米国のあとに日本で金融政策決定会合があるため、日銀は動きやすいでしょう。日銀会合の直後に米国が動くとその政策変更の意味が台無しとなる可能性があるからです

あと、日本で6～7月に「破れかぶれ電撃解散」があるかに注目しています



- 日経225ミニオプションのSQ日
- 日経225ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
- メジャーSQ
- 日経225先物・ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
- 祝日取引実施日

注) 予定は予告なく変更される場合があります。  
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

※OP売坊公式X (旧Twitter) @OP49431790でもニュースについてつぶやいています。



# 6月FRBドットチャートの変更有無が焦点に

## 米クリーブランド連銀の5月分CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

INFLATION, YEAR-OVER-YEAR PERCENT CHANGE

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
May 2024	3.36	3.55	2.65	2.69	05/31

出所) クリーブランド連銀 (2024年4月26日現在)

## 2024年末・米政策金利の市場予想（左枠、5.125%）とFRB予想（右枠、4.625%）

CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES								
MEETING DATE	375-400	400-425	425-450	450-475	475-500	500-525	525-550	550-575
2024/06/12		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	98.7%	1.3%
2024/07/31	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	84.8%	1.1%
2024/09/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.6%	46.6%	46.2%	0.6%
2024/11/07	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	18.8%	46.5%	32.3%	0.4%
2024/12/18	0.0%	0.0%	1.0%	10.7%	33.2%	39.1%	15.7%	0.2%
2025/01/29	0.0%	0.4%	4.5%	18.7%	35.3%	30.8%	10.2%	0.1%
2025/03/19	0.2%	2.5%	11.7%	27.2%	33.0%	20.3%	5.1%	0.1%
2025/04/30	0.9%	5.5%	18.8%	29.1%	28.8%	15.3%	3.4%	0.0%

TARGET RATE	2024	2025	2026
5.500			
5.375	2	1	
5.250			
5.125	2		
5.000			
4.875	5		1
4.750			
4.625	9		
4.500			
4.375	1	2	
4.250			
4.125		1	
4.000			
3.875		6	
3.750			
3.625		5	1

出所) FEDウォッチおよびFRB

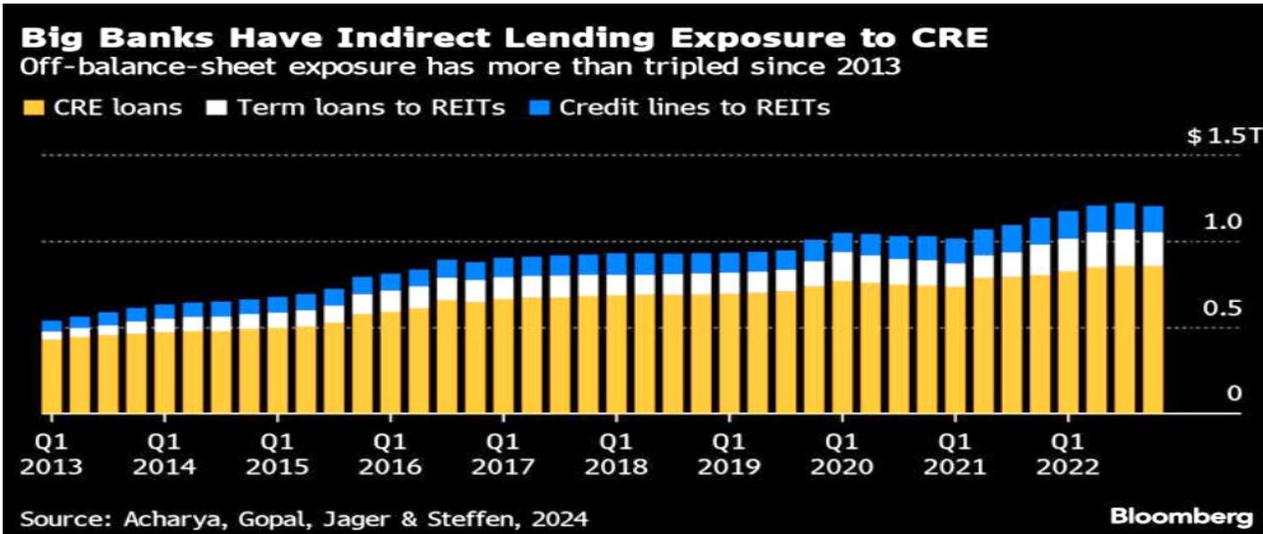
ク連銀の5月分米CPI予想は前年比3.36%と「高止まり」です（4月分は3.4%）

6月12日のFOMCで各委員の政策金利見通しをまとめたドットチャート（右枠）が上方修正されるかに注目しています。市場参加者に根強く残る利下げ期待が打ち砕かれる可能性があるからです。ただし、米大統領選挙前にFRBが付度して、現水準を維持する可能性もあります



# 米大手銀の商業不動産への融資と信用枠が大きナリスクに

## 米大手銀行のCRE（商業用不動産）への貸付推移



### 米地銀破綻例

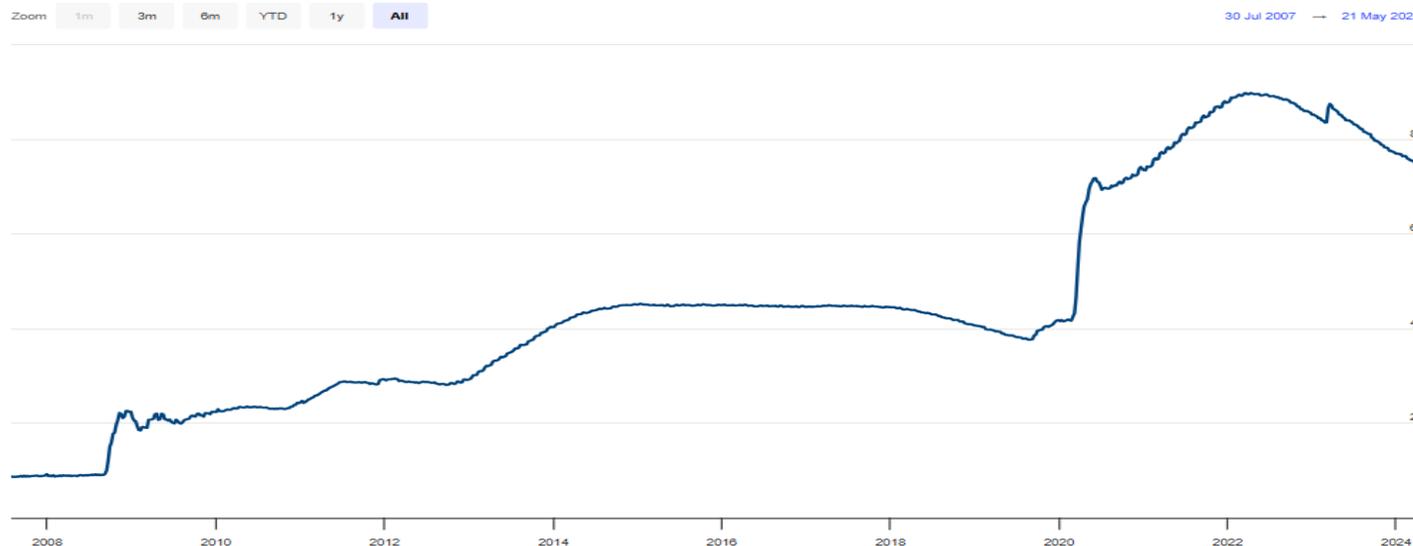
2023年3月：シルバーゲート・バンク

2023年3月：シリコンバレー・バンク

2023年3月：シグネチャー・バンク

2024年4月：リパブリック・ファースト・バンコフ

## FRBのバランスシート推移（2024年5月21日現在）



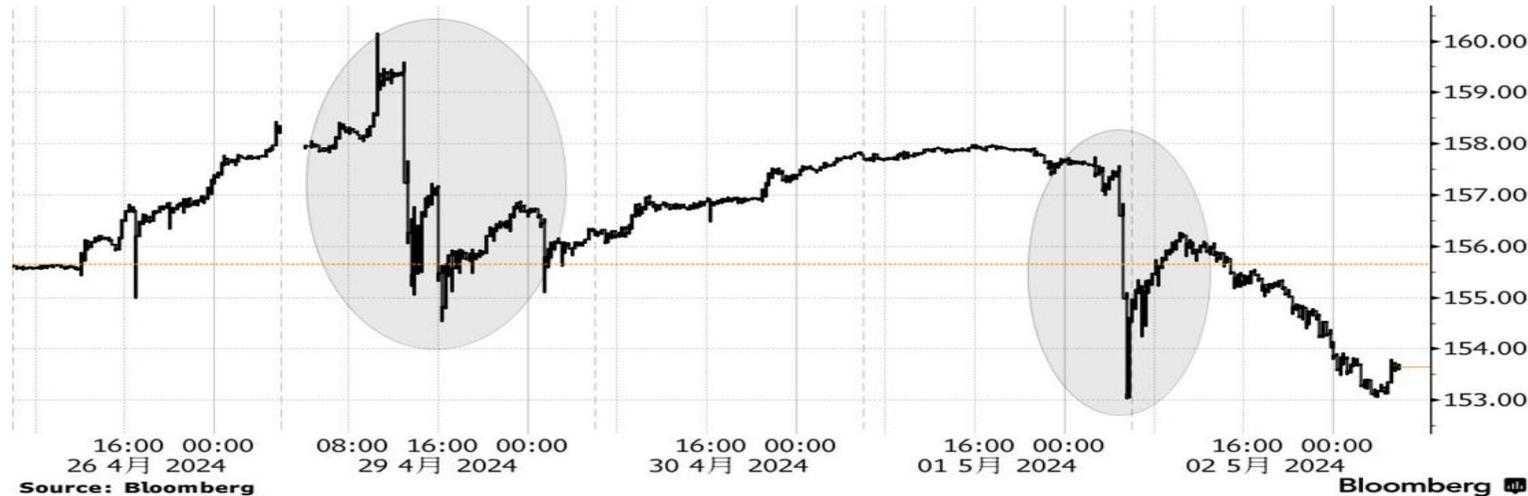
出所) [www.federalreserve.gov/monetarypolicy/bst\\_recenttrends.htm](http://www.federalreserve.gov/monetarypolicy/bst_recenttrends.htm)

現在、注目されてきているのが米大手銀行のオフバランス（簿外）での貸付残高問題です。商業用不動産REIT向けの信用枠や長期融資が大きナリスクになる可能性があります。これが銀行破綻につながる新たなグレイ・リノとなるかもしれません。しかも、これをFRBが過小評価している懸念があります



# 為替介入の効果は限定的

## 二度の介入があった4月26日から5月2日にかけてのドル円相場



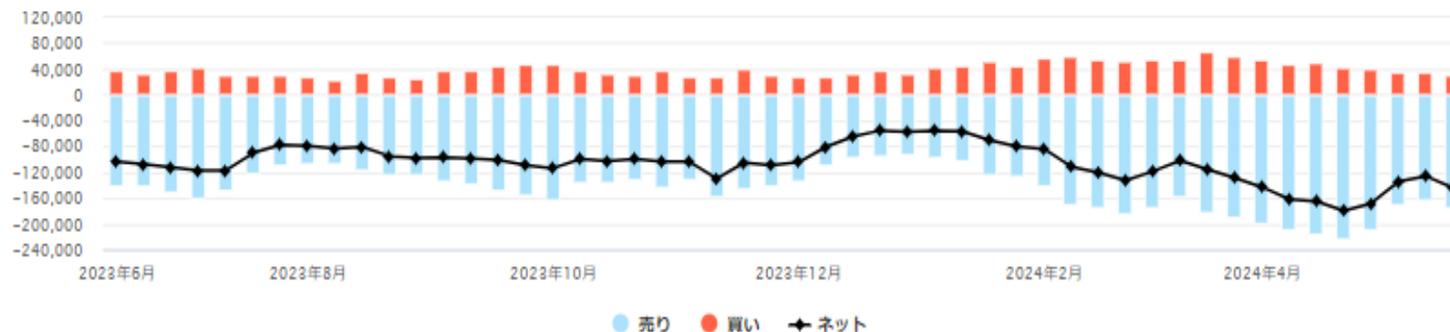
4月26日～5月29日の日本政府・日銀による為替介入額が9兆7885億円だったと公表されました。その後、ドル円は157円台まで戻しており、ドル高円安の流れは変えられていません。単なる時間稼ぎだったとも考えられます。すでに介入の効果はなくなり、少しずつ円安にける投資家が増えています

## IMM日本円通貨先物における大口投機家の建玉推移 (24年5月31日)

更新日時: 5月31日 8:03

通貨	売り	買い	ネット	前回比	増減率(%)
● 日本円	-173,981	29,614	-144,367	-18,185	↓14.4

日本円/米ドル



出所) <https://www.central-tanshifx.com/market/indicator/immposition.html>



## OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

# 売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
  - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
  - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
  - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
  - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



**登録**はオプション倶楽部のポータルサイト  
<https://www.optionclub.net/>  
でメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部

検索

---

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

**OP売坊ブログ『実践オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**OP売坊X（旧ツイッター）『@OP49431790』**

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

## 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで『オプション倶楽部TV』を配信中！

## 水曜22時からプレミア公開！！

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週  
政治経済イベント分析



第四週※  
異常値分析



第二週  
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ  
ワンポイント解説



※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。

第三週※はラジオNIKKEI月曜16時～

『キラメキの発想』に出演！

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>